# 00 特許出關公開

#### ◎公開特許公報(A) 平3-30934

@Int. Cl. \*

識別記号

庁內整理番号

@公開 平成3年(1991)2月8日

28/00 B 29 D B 29 C 47/00

# B 29 K

55/12 59/02

23:00

105:18

6949-4F 7425-4F 7

7448-4F 7639-4F

4F

審査請求 未請求 請求項の数 6 (全 6 頁)

合成樹脂フィルム 会発明の名称

B 29 L 28:00

夏 平1-167928 2034

创出 闡平1(1989)6月28日 Translation attack

個発 明 者 山本 正満 愛媛県川之江市金生町下分乙18-32

经的 ĦŖ 蓉 伊賀上 隆光 愛媛濕川之江市金生町下分向山18-60

仍発 明者 x. 24 愛媛県川之江市会生町半田乙385-1-3

浩 之 **6** 昭 者 丹治 愛媛県川之江市金田町半田乙385-1-3

创出 33 ユニ・チューム株式会 愛媛與川之江市金生町下分182番地 人

1

弁理士 白్ 苦治 四代 理 人

> 98 88

1. 豬棚の名称

合成樹脂フィルム

- 2、特許請求の繁選
  - (1) 充壌原を含有するボリオレフィン系合成機器 材料のア・ダイによる郷出成形フィルムにおいて、 該フィルムにエンポス整備の加工と二線送伸を施 した後に、疑フィルムに少なくとも局部的に熱盤 母を施すことによって、 前記エンポス模様の所望 の領域が顕孔した顕目構造を有していることを特 数とする合成樹脂フィルム。
  - (2) 前記充填削は報酬 0.1~10 μの段酸カルシウ ム、炭酸マグネシウム、蒸酸マグネシウム、碳酸 バリウム、酸化チタンもしくはアルミナ、又はそ れらの混合物である調果項1記載の合成機器フィ AL La
  - (3) 簡似エンボス複数の加工が前記会成後勝フィ ルムの片面にのみ落されている器水項1混殺の合 成数階フィルム。
  - (4) 前窓エンポス複像の加工が締記合成機器フィ

ルムの両面に落されている粉末項1影影の合成器 双フィルム.

- (5) 顕末項1 記録の合成器器フィルムを製造する ための方法であって、前配少なくとも局部的に然 処理を遊すことが、前記フィルムに熱風を吹きつ けることである際表項1配数の会成機能フィルム の器造方法。
- (5) 顕東項1記録の合政機能フィルムを整治する ための方法であって、前記少なくとも思想的に無 処理を施すことが、特配フィルムに対するマスキ ングを含む原水項1配殻の合成機器フィルムの器 设方法,
- 3. 現場の詳細な説明

「磁像上の利用分野」

本発明はエンボス複像の加工が施された、二額 延伸合成樹脂フィルムであって、エンポス模様の 所型の領域が顕孔した顯言構造を有し、それによ って数額目構造の部分は過気性が付与される合成 樹脂フィルムを提供するものである。

かかるフィルムは突发的に過気性の勝孔器と突

質的に非過気性で且つ液不透過性である非関礼部 とを有し、例えば使い物でおむつのバックシート に用いるフィルムとして貯蔵なものである。

# [從双の技帳]

勝孔した網目構造を有する会成樹脂フィルムの 整旗方法は健聚より競々知られている。何えば特 公組43-26600号はフィルムにエンポス加工を勝し た後に、三階監保して額状フィルムとする方法を 請示し、物類的56~99242号は緊性物質を可接性シ 一トに渥入し、窓別性物質を敬損せしめて適気性 のある孔を形成する技術を紹示し、特公昭 57~ 2484号は、結晶性ポリマーを用いたエンガス加工 つき押出フィルムの二翰延伸による網状シートの 彤起を溺示し、女产米器物許第 3,488,415号は数 裏に消をいれたフィルムの二級延伸による孔の形 成で終日フィルムとする技術を顕示している。こ れらの技術はすべてフィルム全体を斃孔した網目 最高にする技術であり、一方、フィルムの所望の 節位に勝孔した綱目構造を設けるための故郷を利 用する従来からの強縮はコストの点で不利である。 しかるに本額発明は、所領の部位に関孔した額 目籍派を有する外額のすぐれたフィルムを経済的

な方法によって提供することを目的としている。

[発明が解決しようとする勝魁]

かかる本職発明のフィルムは、例えば逆い捨て おむつに代義される吸収性物品のパックシートに 用いた時にその特徴が最もよく発寒される。即ち、 変質的に一枝のフィルムからなる逆い捨ておむつ のパックシートにおいては、本質的に被不透過性 を必認とする部分については、使用するフィルム 本来の被不適適性を係ちながら、フラップ部は、 便い治ておむつ本来の過額を低下させない程度に 顕れさせ、温気性を付与することは、便い捨てお むつの窓用癖を向上させるうえで後めて有益であ り、本願発明のフィルムは、このような目的に好 変むである。

#### [雑態を解決するための手段]

上述の目的を連成するため、本級発明は、充城 割を言有するポリオレフィン系合成樹駿枯料のT

ダイによる押出形成フィルムにおいて、 額フィルムにエンボス接線の加工と二酸経締を額した線に、 額フィルムに少なくとも局部的に無処理を施すこ とによって、解配エンボス損機の所置の領域が発 礼した網目報達を有していることを特徴とする合 成機揃フィルムを提供するものである。

形形がリオレフィン系含成複彩としては、エチレン、プロピレン、ブテン等のモノオレフィン系 窓合体および共変合体を主成分とするものがあり、 より具体的には高密度ポリエテレン、最密度ポリ エチレン、幾状能密度ポリエチレン、ポリプロピ レン、エチレン称総ピニル共盛合体およびこれら の混合物等があげられる。

前記方項所は、前記ポリオレフィン機器に対し
20~60億盈%を公知の方法によって拠合して用いることができ、例えば、炭酸カルシウム、炭酸マグネシウム、碳酸バリウム・酸化テタン、アルミナ等が使用される。充填剤の
粒链は、0.1~10μであって、かつ充填剤の少なくとも50億蒸気以上が 0.5~2μの總額にあるこ

とが好ましい。また、簡配ポリオレフィン系合成 樹脂には、微化助止剤、その他の助剤を適宜等加 することができる。

高級剤と必要に応じた助剤を含有する筋配がリオレフィン系合成物能は公知の方法によるTダイ神出し成形機とエンボス・ローラーによってエンボス機構つきフィルムに加工される。更に拡エンボス機構つきフィルムは、二ペテンダーにかけて、扱フィルムの引致方向と市方向とに対し所要の衝車の延伸を行う。前部エンボス機械つきフィルムの拡エンボス機機は、微途の第3週および第4週に示す超く銀フィルムの片面もしくは両面に適すことができるが、両面に適す場合は、両面のエンボス機構の位置および大きさが突襲的に一致していることが必要である。

二酸媒体後の類配フィルムを使い捨ておむつのバックシートとして用いる場合には、二酸遅年前の認フィルムの厚味がエンボス感染の凸部において3%~ 200 x 、好ましくは50~ 200 x に、遅伸樹来は顔配フィルムの引取方向および市方向におい

て各々10~300%、好ましくは50~150%にすることが肌に触れた時の感触および強度の変において好ましい。又、エンポス複類の四部の形状は正方形、ひし形、円形等その形を特には選ばないが、二種延伸後において一個のエンボス複数の四部形状は、その投影面接において 0.1~5 m ㎡、新ましくは 0.3~2 m ㎡で、該エンボス複談の四部におけるフィルム浮珠は前配エンボス複談の四部の序集の20~70%であることが、後述するエンボス複談の高部の序集の20~70%であることが、後述するエンボス複談を開発させる工程のために好趣会である。

前記二級延伸後のフィルムは、さらに張フィルムの溶験巡疫域に維持された無処窓工機を経て線フィルムの所望の領域が、延領域にあるエンポス模型の一般一般が開孔するかたちで開孔せしめられる、該無処窓工程においては、前記フィルムの調孔させるべき所望の領域のみを特に選択的に無処理できるように、該領域にほぼ対応するかたちで、例えば、セラミックと一ター、赤外線と一ター、無風吹き出し口等の無額を設ける。さらに効果的に選択的な無処理をするため、確能フィルム

さらに前級緊急吸工器においては合鉄機器フィルム全体が無過限によって競もうとする傾向を示すことがあるが、そのような場合には、適宜設フィルムの銀線を設持する等の手段を継ずる必要がある。

#### [作用]

上述のとおりであるから、本発明によれば充壌 用を含有するポリオレフィン系合成樹脂を原料と して、極めて簡易にして経済的な季報により、エ ンポス機様の所選の策域が顕孔した顕目構造を有 している合成樹脂フィルムが得られる。

## 〔笑施例〕

次に関示の実施例を参照して本編発例の特徴と するところを説明する。

第1選は、本願発明を英語するための器成選の一個であって、平均較後分布の90%以上が 0.5~1 μにある炭酸カルシウム25を43選股%、加工助 期等2 窓最多を含料する市販の最密度ボリエチレ ン機器が秤出機1に投入され、ア・ダイ2よりダ イ強度 150℃で由180 cc。 170g/㎡のフィルムが の別れを選まない領域には無をさえぎるための適 室のマスキングを確すことが好ましい。選択的無 強難の他の一例として前記フィルムにおいて、別 孔すべき領域に対応させた巾を有する加無ロール で前記フィルムを挟持しながら加無。踏れする方 油をとることもできる。この方法によれば前記フィルムの引取方向に一致して造る一定市の別れ領 域を効率よく設けることができる。

精配フィルムが新記熱器によって基礎される時間は確認フィルムのエンボス無数機の照然および 凸部の厚殊、無処理の方式、無数の容量、フィルムの引取速度等の譲渡子によって定められるべき ものである。

かかる無処理に伴うエンボス優級の問題の関礼 に関する医系関係は明確ではないが、フィルムが 無処理を受けると該問題の努肉のフィルムが該出 郵周辺の写典であるエンボス優優凸部に引張られ るように、いち早く総もうとするが、その際、該 フィルムに含有される充壌無粒子がフィルムに偽 口を与え現れの宛然をつくるからと考えられる。

押出され、エンボス・ロール3によって第3號に ※すダイヤ型のエンポス複数づけの加工を行った。 エンポス加工袋のフィルムをは、エンポス製薬の 凸部21において約 150g、ダイヤ型のエンポス模 数の四級22おいて約80mの厚味を凝し、ダイヤ型 のエンボス模様の二本の対像線は約5.3mmと8.2mm であった。エンガス加工した報配フィルム与は、 二級テンターも、4'において、簸フィルムの引 取方窓に 100%。 内方底に 100%の延伸が施され、 銀フィルム市は約 320mmとなりエンボス機構の影 21において約50 x およびエンボス整機图 58 22にお いて約20日の厚味となった。また前記対角線に対 応するこの時のダイヤ型エンボス製造の対角線は、 6.8 mm と 0.8 mm であった。 さらに放配二級延伸さ れたフィルム5 は、繁整理工程6に供給された。 放熟処理工程をにおいては、約320歳の前の雑記 フィルムが、左右の衝撃器において各々的30mの みを露出して誤フィルムに監盗に当る無路にさら された。その他の部分、溜ち跛フィルムの市方向 中央部が約 280 mの市で発展処理工程に設けられ

たマスキング節材(圏形せず)によって、直接器 ※の当ることがないように処置された。無風は、 級強1 m/物、温度的 220℃で、市が約5 mmのス リットから前記フィルムの左右影響の緊出部分に 肉かって吹き出し、前記フィルムは繁変的に約 4.調面の※単な説明 3.5秒のあいだ額熱風を当てられた。

前記無処理工程のを出た合成問題フィルムでは、 第2回および第5回に模式的に示す如く、数フィ ルムフの左右側線銀における引取方向に甲行なエ シポスが跨口28している領域23と、題フィルム? の市方向の中央部におけるエンボスが隣口してい ない剱級24を奏し、緊閉口している剱域23におい ては、エンボス機械四部が一個ずつ殴乱しており、 その選孔状態は肉酸根して均一であった。粒子25 は、合政労励フィルムでに含まれる充級開放子を 概式的に示す。

#### [発標の効果]

以上に説明のとおりであるから、本郷発明によ れば、エンボス模様つき二輪整体フィルムにおい て、該フィルムの所望の領域のみを選れさせるこ とができ、しかもその方法は極めて衝倒である。 逆って、倒えば彼い捨ておむつのバックシートに 優用するのに好麗なフィルムを容易かつ安盤に幾 供することができる。

第1回は本発明の合成機器フィルムを製造する ための総裁器の一部。

第2回は本義明における合成整態フィルムの一 例を模式的に云寸平面图。

第3回、および第4層は各4本類照におけるエ ンガス巡邏の加工を施したフィルムの一部顕而を 含む熱災器であって、互いにエンガス製物の違い 金丽节。

第5窓は、本発明におけるフィルムの一例であ って簡素したエンガス模様と関ロしていないエン ボス器器とを示す。

2 -- " . # 4

3 ……エンガス・ロール

4……二数テンター

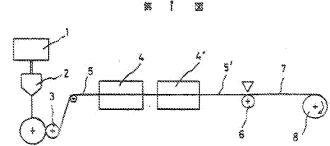
5……ミンポス袋蘭つきフィルム

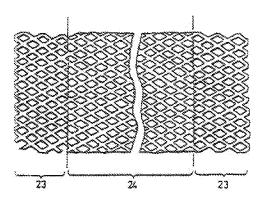
6 --- 終处或工程

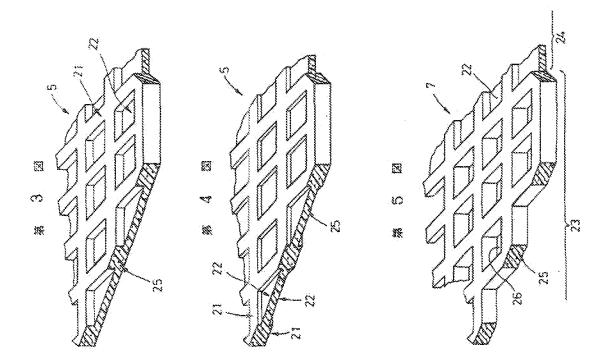
7……顕孔した数目構造を有するフィルム

代理人弁理士









Translation of Japanese Patent 3-30934

- (19) Japanese Patent Office (JP) (11) Laid-open patent application
- (12) Laid Open Patent Garette (A) 3-30934

(43) Laid Open 8 February 1991

(51)	Int.		Cl.S	Code	PO ref. no	
B	29	D	28/00		6949-4F	
B	29	C	47/00		7425-4F	
			55/12		7446-4F	
			59/02	Z	7639-4 <b>F</b>	
//3	29	X	23:00			
			105:16			
3	29	Ĭ,	28:00		48	

Request for examination not requested

Number of claims 6

(Total 5 pages)

- (54) Title of the invention Symphetic resin film
  - (21) Application no. 1-167928
  - (22) Filing date 28 June 1989
- (72) Inventor M. Yamamoto 18-32 Shimowake-otsu, Kinsho-cho, Kawanoe-shi, Aichi-ken
- (72) Inventor T. Igakami 18-60 Shimowake-mukoyama, Kinsho-cho, Kawanoe-shi, Aichi-ken
- (72) Inventor S. Mizutani 385-1-3 Shimowake-otsu, Kinsho-cho, Kawanoe-shi, Aichi-ken
- (72) Inventor H. Tanji 385-1-3 Shimowake-otsu, Kinsho-cho, Kawanoe-shi, Aichi-ken
- (71) Applicant Uni-Charm KK 182 Shimowake Kinsho-cho, Kawanoe-hi, Aichi-ken
- (74) Agent Y. Shirohama, patent attorney

### SPECIFICATION

# 1. Title of the invention Synthetic resin film

# 2. Scope of the claims

- (1) Synthetic resin film which is a synthetic resin film formed by extruding a polyethylene synthetic resin material containing a filler by means of a T die, characterized in that it has a network structure with holes opened in desired regions of an embossed pattern due to carrying out at least localized heat treatment on the said film after applying the aforementioned embossed pattern and carrying out biaxial stretching on the said film.
- (2) Synthetic resin film according to Claim 1 in which the aforementioned filler is calcium carbonate, magnesium carbonate, magnesium sulfate, barium sulfate, titanium oxide or alumina or a mixture thereof of particle size  $0.1\text{--}10~\mu$ .
- (3) Synthetic resin film according to Claim 1 in which the application of the aforementioned embossed pattern is carried out on only one side of the aforementioned synthetic resin film.
- (4) Synthetic resin film according to Claim 1 in which the application of the aforementioned embossed pattern is carried out on both sides of the aforementioned synthetic resin film.
- (5) Method for making a synthetic resin film according

to Claim 1 which is a method for making a synthetic resin film according to Claim 1, in which in carrying out the aforementioned at least localized heat treatment hot air is blown at the aforementioned film.

(6) Method for making a synthetic resin film according to Claim 1 which is a method in order to make a synthetic resin film according to Claim 1, in which carrying out the aforementioned at least localized heat treatment includes masking the aforementioned film.

# 3. Detailed explanation of the invention [Field of industrial application]

The present invention offers synthetic resin film which is embossed biaxially stretched synthetic resin film, which has a network structure in which holes are opened in desired regions of the embossed pattern thereby conferring gas permeability on portions of the said network structure.

The said film has portions with holes which are substantially gas-permeable, and portions without holes which are substantially gas-impermeable and impermeable to liquids, and is ideal as film for use in backing sheets for disposable diapers for example.

# [Prior art]

Various prior methods are known for making synthetic resin films having a network structure with holes. For example, in Japanese Examined Patent 43-26600 a method is

disclosed in which a net-like film is made by embossing a film and then biaxially stretching it; in Japanese Unexamined Patent JP 56-99242 a technique is disclosed for forming gas-permeable holes by admixing a rigid substance with a flexible sheet and then breaking the said rigid substance; Japanese Examined Patent 57-2484 discloses the formation of a net-like sheet by biaxial stretching of an embossed extruded film in which a crystalline polymer is used; and US Patent 3,488,415 discloses a technique for making a network film by biaxially stratching a film which has been grooved on the obverse and reverse, so as to form holes. These techniques are all techniques for making network structures in which there are holes in the whole film. Prior art employing electrical discharge to establish a method for making a network structure with holes in desired positions, on the other hand, is disadvantageous on the grounds of cost.

# [Problem which the invention is intended to solve]

The invention presently applied for, however, has the purpose of offering film of outstanding appearance which has a network structure with holes in desired positions, which depends on an economic method.

This film manifests its characteristics best when used as a backing sheet for absorbent items, of which disposable diapers are a typical example. Thus, in the case of a backing sheet of a disposable diaper comprising substantially a single film, the fact that holes can be opened to confer gas-permeability in the flap portions

without lowering the functionality of the disposable diaper, while maintaining the inherent impermeability of the film employed in portions which need to be substantially impermeable to liquids, is extremely profitable because it raises the comfort of the wearer of the disposable diaper; and the film of the present invention is ideal for such a purpose.

# [Means for solving the problem]

In order to achieve the purpose above, the present invention offers a synthetic resin film which is a synthetic resin film formed by extruding a polyethylene synthetic resin material containing a filler by means of a T die, characterized in that it has a network structure with holes opened in desired regions of an embossed pattern due to carrying out at least localized heat treatment on the said film after applying the aforementioned embossed pattern and carrying out biaxial stretching on the said film.

In specific terms, the primary component of the aforementioned olefin type synthetic resin is a homopolymer or copolymer of an olefin such as ethylene, propylene or butene, etc.; more specific examples include high-density polyethylene, low-density polyethylene, linear low-density polyethylene, polypropylene and ethylene/vinyl acetate copolymers and mixtures of these.

The aforementioned filler can be mixed at 20-60 wt% with an aforementioned polyolefin resin by a known method, and calcium carbonate, magnesium carbonate, magnesium sulfate, barium sulfate, titanium oxide and

alumina, etc., for example, can be employed. Preferably the particle size of the filler is 0.1-10  $\mu$ , and ≥50 wt% of the filler is in the range 0.5-2  $\mu$ . Antioxidants and other aids can also be added as appropriate to the aforementioned polyolefin type synthetic resin.

An aforementioned polyolefin type synthetic resin containing a filler and if necessary other agents is T-die extruded and processed into an embossed film by means of a molding machine and embossing rollers by known methods. The embossed film is then subjected to biaxial stretching to impose a required stretch in the take-up direction of the said film and in the widthwise direction. The said embossed pattern on the aforementioned embossed film can be applied to one side or to both sides of the said film as shown in Figure 3 and Figure 4; however, when it is imposed on both sides the positioning and size of the embossed pattern need to be substantially the same on the two sides.

When the aforementioned film is used after biaxial stretching as a backing sheet for a disposable diaper, making the thickness of the said film in the raised portion of the embossed pattern 30-300  $\mu$ , and preferably 50-200  $\mu$ , and the stretching rate of the aforementioned film in the take-up direction and the widthwise direction 10-300%, and preferably 50-150%, is preferred from the perspective of the feel when in contact with the bare skin and from the perspective of strength. No particular shape such as square, diamond shaped or round, etc., need be chosen for the shape of the lowered portions of the

embossed pattern, but a situation in which the individual lowered portions of the embossed pattern after biaxial stretching have a surface area of 0.1-5 mm<sup>2</sup>, and preferably 0.3-2 mm<sup>2</sup>, and the thickness of the film in the said lowered portions of the embossed pattern is 20-70% of the aforementioned thickness of the film in the raised portions of the embossed pattern is preferred from the point of view of the process of making holes in the embossed pattern which is described later.

After the aforementioned biaxial stretching of the film, holes are opened one by one in the embossed pattern in desired regions of the said film via a heat treatment process in which it is held at a temperature in which the said film melts. In the said heat treatment process a heat source such as a ceramic heater, an infrared heater or a hot air blower outlet is placed in a form corresponding to the regions of the aforementioned film where holes are to be opened, so that only the said regions are particularly selectively heat treated. In order to make the heat treatment a more effective selective heat treatment, suitable masking is preferably carried out to shield the regions of the film where holes are not desired from heat. As one other example of selective heat treatment, the film can be gripped between heated rollers of a width corresponding to the region where holes are to be opened, and heated to open holes. This method enables efficient establishment of a region with holes of a constant width running in a direction corresponding to the take-up direction of the aforementioned film.

The time for which the aforementioned film is heated by the aforementioned heat source should be fixed with reference to various factors such as the thicknesses of the lowered and raised portions of the embossed pattern on the aforementioned film, the mode of heat treatment, the heating capacity and the take-up speed of the film, etc.

The causal relationships involved in making holes in the lowered portions of the embossed pattern during heat treatment are not clear, but it is thought that when the film is subjected to heating the thinner film of the said lowered portions is pulled towards the thicker raised portions of the embossed pattern surrounding the said lowered portions and then quickly contracts, and in this process the filler particles contained in the said film damage the film and cause the start of holes.

Moreover, the synthetic resin film as a whole may show a tendency to shrink in the aforementioned heat treatment process, and in this case it may be necessary to use a suitable means for gripping the edges of the said film.

# [Action]

As described above, by means of the present invention synthetic resin film which has a network structure with holes opened in desired portions of an embossed pattern can be obtained extremely easily by an economic means starting from a polyolefin type synthetic resin containing a filler.

# [Embodiments]

The characteristics of the present invention will next be explained with reference to the practical embodiments shown in the diagrams.

Figure 1 is one example of the components for carrying out the present invention: commercial lowdensity polyethylene containing calcium carbonate with a pprox 90% mean particle size distribution of 0.5-1  $\mu$  at 25-43 wt% and a processing aid at 2 wt% was loaded into an extruder 1; 170 g/m2 film 160 mm wide was extruded from a T die 2 at a die temperature of 150°C, and processed by means of embossing rollers 3 to impose the embossed diamond pattern shown in Figure 3. After embossing, the film 5 had a thickness of ca. 150  $\mu$  in the raised portions 21 of the embossed pattern and ca. 80  $\mu$ in the lowered portions 22 of the embossed diamond pattern. The lengths of the lines on either side of the diamonds in the embossed pattern were ca. 0.3 mm and 0.2 mm. The aforementioned embossed film 5 was given a stretch of 100% in the take-up direction and 100% in the widthwise direction in a biaxial tenter so that the width of the said film became ca. 320 mm, and its thickness became ca. 50  $\mu$  in the raised portions 21 of the embossed pattern and ca. 20  $\mu$  in the lowered portions 22 of the embossed portions. The lines on either side of the diamonds in the embossed pattern corresponding to the aforementioned lines were 0.9 mm and 0.6 mm. aforementioned biaxially stretched film 5' was further supplied to a heat treatment process 6. In the said heat

treatment process suitable hot air was blown at the aforementioned film cm. 320 mm wide with only 30-mm width strips on the left and right edges of the said film exposed. The other portion, i.e. the central portion of the said film ca. 260 mm wide, was treated with a masking material (not shown in the diagram), put on before the heat-treatment process so that it was not directly heated. The flow rate of hot air was 1 m/second, the temperature was ca. 220°C, and it was blown from a slit ca. 5 mm wide towards the exposed portions on the left and right sides of the aforementioned film, and the aforementioned film was heat treated for practical purposes for ca. 0.5 seconds.

The synthetic resin film 7 which emerged from the aforementioned heat treatment process 6, as shown schematically in Figure 2 and Figure 5, had regions 23 parallel to the take-up direction on the left and right sides in which the embossed pattern was opened in holes 26, and a region 24 in the centre of the said film 7 widthwise in which there were no holes; in the region 23 in which holes were opened, the lowered portions of the embossed pattern were individually formed into holes, and the pattern of holes thereof was uniform to the naked eye. The particles 25 indicate schematically the filler particles contained in the synthetic resin film.

# [Benefits of the invention]

From the explanation above, by means of the present invention it is possible to open holes in an embossed biaxially stretched film only in desired areas of the

said film, and moreover, the method is exceedingly simple. Therefore, it can offer easily and cheaply film which is ideal for use in backing sheets for disposable diapers for example.

# 4. Simplified explanation of the diagrams

Figure 1 is one example of components for making synthetic resin film of the present invention.

Figure 2 schematic is a face view of one example of synthetic resin film in the present invention.

Figure 3 and Figure 4 are oblique diagrams including partial cross-sections of film embossed in the present invention.

Figure 5 shows the embossed pattern in which holes have been formed and the embossed pattern in which holes have not been formed in one example of film in the present invention.

- 2 ... T-die
- 3 ... embossing rollers
- 4 ... biaxial tenter
- 5 ... film with an embossed pattern
- 6 ... heat treatment process
- 7 ...film having a network structure after forming holes